

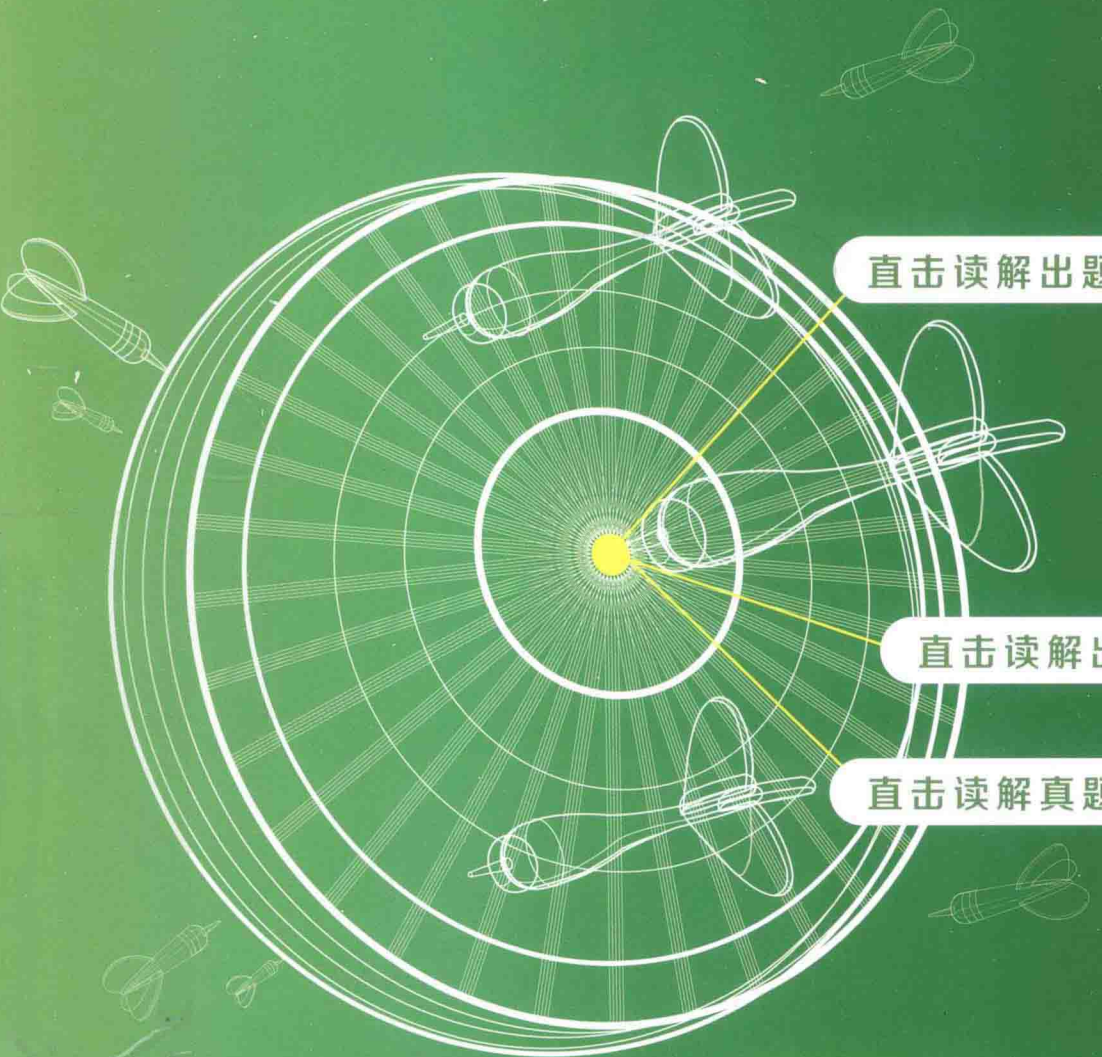
直击考场

能力を
高めよう!

—— **新** 日本語能力测试

N2 读 解
冲关捷径

编著 / 徐 燕 秦 岚 颜晓冬
黄一峰 王晓辉



直击读解出题考纲

直击读解出题考点

直击读解真题考场

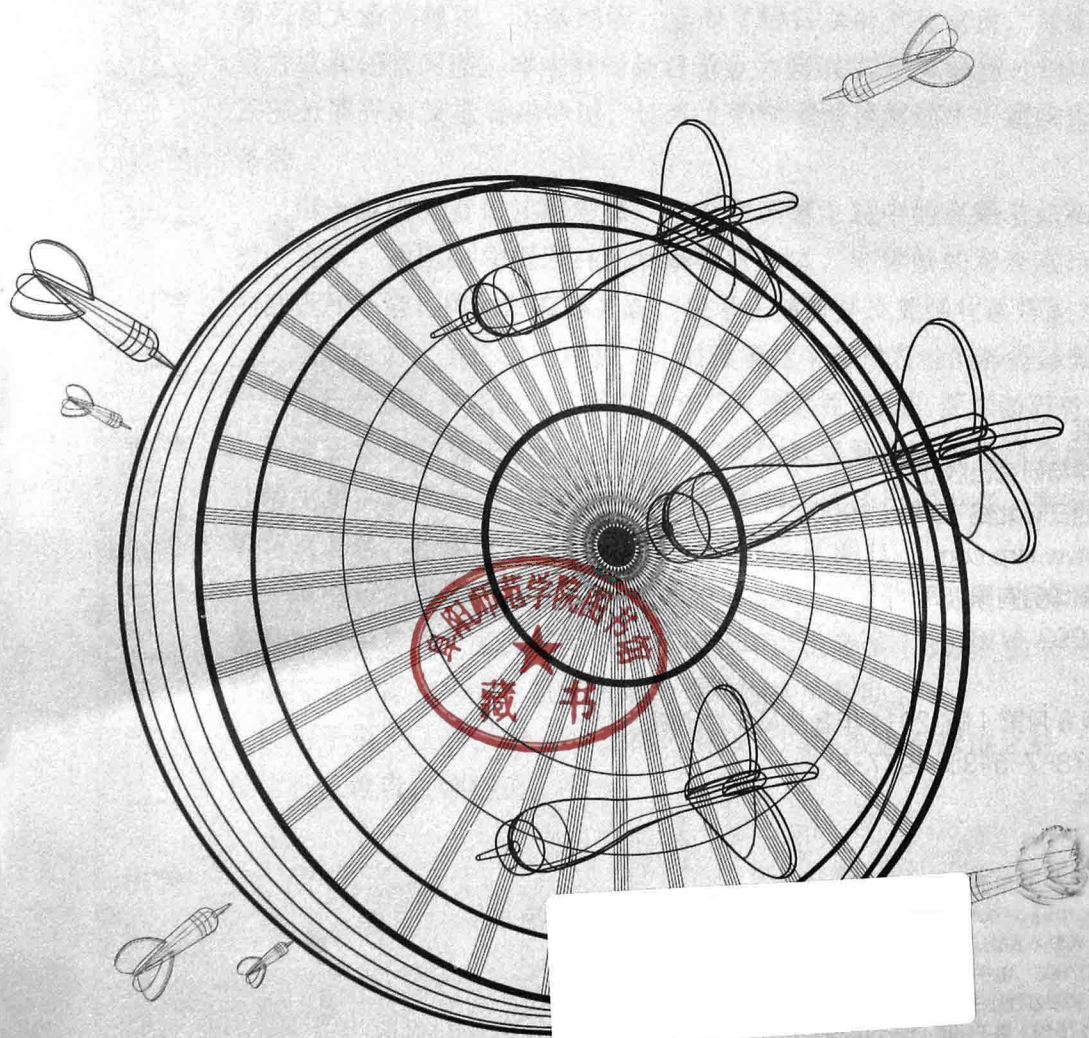
外语教学与研究出版社

直击考场

——新 日本语能力测试

N2 读 解
冲关捷径

编 著 / 徐 燕 秦 岚 颜晓冬
黄一峰 王晓辉



外语教学与研究出版社
北京

图书在版编目 (CIP) 数据

直击考场. 新日本语能力测试 N2 读解冲关捷径 / 徐燕等编著. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2014.7

ISBN 978-7-5135-4977-6

I. ①直… II. ①徐… III. ①日语—阅读教学—水平考试—自学参考资料 IV. ①H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 185369 号

出 版 人 蔡剑峰

责任编辑 俞 霓

封面设计 佳禾书装

出版发行 外语教学与研究出版社

社 址 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址 <http://www.fltrp.com>

印 刷 北京鑫霸印务有限公司

开 本 787 × 1092 1/16

印 张 13

版 次 2014 年 8 月第 1 版 2014 年 8 月第 1 次印刷

书 号 ISBN 978-7-5135-4977-6

定 价 26.00 元

购书咨询: (010) 88819929 电子邮箱: club@fltrp.com

外研书店: <http://www.fltrpstore.com>

凡印刷、装订质量问题, 请联系我社印制部

联系电话: (010) 61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com

凡侵权、盗版书籍线索, 请联系我社法律事务部

举报电话: (010) 88817519 电子邮箱: banquan@fltrp.com

法律顾问: 立方律师事务所 刘旭东律师

中咨律师事务所 殷 斌律师

物料号: 249770001



前言

新日语能力测试N2级考试对比原来的日语能力测试2级考试，难度有所加深，而且考查内容有所变化。在读解部分新增了两个题型，即“比较阅读”和“信息检索”，而且读解问题的侧重点也相应做了调整。同时，新日语能力测试在读解部分融入了文字词汇、语法等内容，考试时间缩短至105分钟，这些都对考生的综合能力提出了更高的要求，即考生要在较短的时间内理解各种体裁的日语文章，并做出正确的判断。

新日语能力测试N2级考试的读解考题体裁涵盖广泛，包括随笔、小说、信件、新闻、日记、科技说明文章、广告等。要答好读解题，不光要积累大量的单词、语法知识，还要了解日本的文化背景、日本人的思维方式和语言习惯。本书针对新日语能力测试N2级读解部分的特点，分三部分展开对策指导和特训，让考生更快领悟读解题的出题宗旨，高效备考。

第一章为“直击读解考点”，针对读解考题中的高频考点和常见的提问方式，通过列举例题并附加解析的形式，对读解的考点进行了深入的剖析和解读，同时配有练习题，供考生热身并反复强化读解能力。

第二章为“直击读解体裁”，对读解题中有代表性的各类体裁的例题一一进行分析，并指出高效解题的技巧，使考生解题时更加游刃有余。

第三章为“直击读解模拟”，10套仿真读解模拟题紧贴考纲，可以让考生更加熟悉新日语能力测试N2级读解考试的出题特点，掌握最前沿的考点信息，检测自身的学习成果，提高解题能力。

本书可供准备参加新日语能力测试N2级考试的学习者使用，对于准备参加大学日语专业四级考试、商务日语能力考试（BJT）的学习者快速提高综合日语水平尤其是读解能力也有很大的帮助。

由于编写工作浩繁，加之精力有限，本书难免有疏漏之处，恳请各位同行及读者批评指正。

编者

目 录



第一章 直击读解考点

- 一 指示詞·····2
- 二 誰のこと?·····7
- 三 意見を言いたい時の疑問文·····13
- 四 否定「ない」·····18
- 五 最も言いたいこと·····21
- 六 理由とは何か?·····27



第二章 直击读解体裁

- 一 利用案内·····36
- 二 論説文·····40
- 三 小説·····44
- 四 エッセイ·····48
- 五 手紙·····53
- 六 広告·····57
- 七 グラフ·····60
- 八 お知らせ·····64

第三章 直击读解模拟

1 回目	72
2 回目	83
3 回目	92
4 回目	102
5 回目	112
6 回目	123
7 回目	134
8 回目	145
9 回目	155
10 回目	166

参考答案与解析

第一章	178
第二章	185
第三章	191

第一章

直 击 读 解 考 点



一

指示詞



提问形式。

- 1 「これ/それ」とあるが、何のことか/何を指すか。
- 2 「これ/それ」とは、何を指すか。
- 3 「これは/それは～」とあるが、何が～か。
- 4 「この/その＋名詞」とあるが、何を指しているか。
- 5 「この/その＋名詞」とは、どのような意味か/どういうことか。
- 6 「このような/そのような＋名詞」とあるが、どういう＋名詞か。
- 7 「このように/そのように」とあるが、どのような意味か。



真题解析。

「こ」系列指示词多强调刚刚讲完的事情或指代接下来要讲的事情。考试题目中的答案一般都包含在其后的一个句子或两个句子中，即下划线的前面或后面的一两句话中。

「そ」系列只可以指代刚刚讲完的事情。

指示词的考查内容之一：指代接下来要讲的内容

这时，指示词一般出现在文章或段落的开头，所指内容一般就在后面的一两句话里。不过从历年的考题来看，此类考题极为少见。

例题1

私は欲望のかたまりです。そして、欲望は膨張をつづける宇宙のように限りがありません。こんな話を想像してみましょう。ある中学生がお父さんやお母さんから毎月もらうお小遣いが、今までの2,000円から一気に20万円になったらどうするでしょうか？彼の欲望はとどまるところを知らず、前からほしいと思っていたものを全部手に入れようと、お小遣いを持ってお店に飛んでいくに違いありません。

【問い】 こんな話とは、どんな内容の話か。

- 1 人間の欲望は宇宙と同じだという話
- 2 人間は欲望のかたまりであるという話
- 3 小遣いをたくさんもらいすぎて困った話

4 中学生の1ヶ月にもらう小遣いが増える話

这里的「こんな話」指代的就是其后的「ある中学生がお父さんやお母さんから毎月もらうお小遣いが、今までの2,000円から一気に20万円になったらどうするでしょうか？」这句话，所以，正确答案为4。

指示词的考查内容之二：指代刚讲完的内容

试题的99%都是此类题型，所以你不必犹豫指示词到底指代前文还是后文，所指内容一般就在其前面的一两句话里。有时在有对话的文章中，或在连续出现数个指示代词时，可能会指代稍远的内容，但是这种情况较少。

例题2

演劇でも書物でも、文化や芸術には、知らない世界に自分の身を置き換え、身近なものにするという力がある。それは「人の身になって考えてみる」という想像力が培われることでもあると思う。

この想像力により、様々な差異を超え、世界の人々が同じ「人間」として、幸せに生きてほしいという願いが自然に湧いてくる。実はこういう文化の力こそが平和につながる大きな力なのかもしれない。

【問い】 こういう文化の力というのは、どのような力か。

- 1 世界の人々が平和に生きてほしいと願う力
- 2 いろいろな文化の違いを比較し、理解する力
- 3 外国の文化や芸術を見て、分らないところを考える力
- 4 演劇や書物を通して、自分とは異なる世界を想像する力

从原文可知，「こういう文化の力」应该是指「知らない世界に自分の身を置き換え、身近なものにするという力」。选项1从语法上看似乎正确，但「生きてほしい」一词与原文意思不同。选项2与选项3在原文中都没有体现，所以正确答案为4。



练习题

練習1

日本人はだれが本当の責任者なのかわかりにくい、と言われている。日本人と会議をすると、すぐに「それは本社と相談して」と言われるからだ。その場で一人で決め



ることは出来ないのである。まわりの人々と相談して、全員の了解を取って、初めて決定できる。日本人はそれに時間をかける。

【問い】 それは何を指しているか。

- 1 本社と相談すること
- 2 会議をすること
- 3 まわりの人々と相談して、全員の了解を取ること
- 4 決定すること

練習2

日本では、経済のことを「知っている」人が経済の専門家である。医学の知識のある人が医師。法律の知識のある人が法律の専門家。つまり学問をその対象によって分類している。これが変だということは、少し考えたら、分かるはずである。

料理には包丁を使う。包丁の使い方、研ぎ方、選び方には、共通の原則があるはずである。学問ではそれを方法論という。包丁をどう扱うか。学ばなくてはならないのは、それである。経済学を学ぶのではない。経済の取り扱い方を学ぶ。それは女房の扱い方を学ぶのと、同じか違うか。同じかもしれないし、違うかもしれない。

大学ではそういうことを教えなくてはいけない。私はそう思うが、そうではなくて、医学を教えたり、経済学を教えたり、法学を教えたりする。これでは役に立たなくて当然である。

(養老孟司『まともな人』 中央公論新社による)

【問い】 そういうことは何を指しているか。

- 1 包丁の研ぎ方、選び方
- 2 対象の取り扱い方
- 3 女房の取り扱い方
- 4 専門の知識

練習3

人間は大人になって死ぬまでの間、お金のことで苦労しながら生きてゆきます。生まれながらにして無限の富を与えられた人は別ですが、殆どの人はお金の苦労というものでエネルギーをすり減らすことになります。そんな中で一瞬ふっと、お金の方が主役で、自分はそれによって振り回されているつまらない存在のように感じられるこ

とがあります。

お金のことで苦労し、血と汗を流しているほど、どういうものか無駄遣いすることがあるのです。一見、逆のようですが、それはお金に対する人間性のささやかな反抗とでもいえるんじゃないでしょうか。お金を浪費する、やけっぱちになって紙屑のように遣う、そのことでもって、こちらの方が主人なんだぞ、お金に遣われてるんじゃないぞ、と心の中でうつぶんを晴らしているのかもしれませんが。お金に復讐することで人間性を回復しようとしているのです。

（五木寛之『生きるヒント——自分の人生を愛するための12章』による）

【問い】 それとはあるが、何を指しているか。

- 1 お金のことで苦労している人が、無駄遣いをすること
- 2 お金のことで苦労している人が、無駄遣いをしないこと
- 3 お金で苦労しないお金持ちが、無駄遣いをすること
- 4 お金で苦労しないお金持ちが、無駄遣いをしないこと

練習4

私たちはどんな時に悩むのだろう。就職を決める時、A社にするかB社にするかで悩む。今交際している彼女と結婚するべきかどうかで悩む。つまり何かの選択場面、決定場面に立たされた時に悩むのである。しかし、若者たちは選ぶことができない。いやその前にそもそも（注1）選ぼうとしていない。選ぶ意志がないのである。

ある調査によると、今の若者のうち「どの会社で就職するか」を「自分で決める」のはわずか18%。約5割（注2）が「父・母・友だちの意見で決める」と答えている。「なるようになる」と答えた者も、約3割いる。

さらに、驚きなのは「恋人」を「自分で選ぶ」若者が、わずか29%であること。「なるようになる」が4割で一番多い。おそらく合コン（注3）か何かでたまたま隣にいた人と、何となくつきあい始めるケース（注4）が多いのだろう。

「今つきあっている恋人と結婚するかどうか」を「自分で決める」若者はさらに少ない（22%）。約2割が母の意見、約2割が友だちの意見で決めると答えている。これでは、悩みが生じないのも当然である。

就職と結婚は、人生の二大イベント（注5）。よい配偶者（注6）に恵まれて、自分を生かせる（注7）仕事に就く。これが今も昔も、幸福の二大条件である。この二つを自分で選ばないのなら、たしかに大した悩みも葛藤（注8）も生まれてこないだろう。しかしそれで果たして、自分の人生を生きていると言えるだろうか。

けれど、それが今の若者の「当たり前」なのである。

(注1) そもそも：はじめから

(注2) ～割：1割は10%

(注3) 合コン：独身の男女が出会いの場として開く集まり

(注4) ケース：場合

(注5) イベント：行事

(注6) 配偶者：夫、または妻

(注7) 生かす：よさ、能力を十分に引き出して使う

(注8) 葛藤：反対の二つの気持ちの間でどうしようかと悩むこと

【問い】それは何を指すか。

- 1 人生で大切なことも自分で決定しないで、あまり悩みを持たないこと
- 2 人生で何かを決定する時、何が自分にとって幸福かをよく考えること
- 3 人生で悩みや葛藤を持たないことについて、実は疑問を持っていること
- 4 人生で最も大切なことは、人に聞かずに自分の意志で決めようとする事

練習5

17才の高校生です。人間関係のことについて相談します。私は嫌われているのではないかと、①そう思っていそうな相手から何とかして好かれたいと考えてしまいます。男性にも女性にも、大して自分が関心をもっていない人に対しても、②そう思うのです。

このため、その相手ともっとコミュニケーションをとろうとしてしつこくなってしまうたり、思ってもいないことを言ったりしてしまいます。いつも同じことを繰り返しては、その度に後悔し(注1)、最近では考え込むことが多くなりました。

性格は明るくて、友達も多い方ですが、中学時代に友人に少し仲間はずれにされたことがあり、それでずっと悩んできました。みんなに好かれようとするのは、そのせいかもしれません。こんな「マイナス思考(注2)」の考え方を考えるにはどうすればいいのでしょうか。

(藤原正彦『藤原正彦の人生案内』による)

(注1) ^{こうかい}後悔する：^く悔やむ

(注2) マイナス^{しこう}思考：悪い方へ考えること

【問1】①そう思っていそうな相手とはどう思っていそうな人か。

- 1 私を嫌っていない。
- 2 私が嫌っていない。
- 3 私を嫌っている。
- 4 私が嫌っている。

【問2】②そう思うとはどう思うのか。

- 1 相手に好かれない。
- 2 相手を好きになりたい。
- 3 相手に関心を持ちたい。
- 4 相手にしつこくしたい。

練習6

人間は生まれてから沈黙の期間が約一年間あります。その間に回りの人たちの話す言葉を言葉として認識し始めます。そして、その後、物事と言葉の対応から言葉を次第に身につけ、次に、状況に合わせて自分から決まり文句や二語分を言い始めます。一度ある場面で、模倣でなく自発的に口にした表現を子供たちは忘れることなく、いつまで引き出して使います。言葉を出す時には、常に状況があり、その状況を即座に判断し、瞬時に何を話すかを頭の中で考えているのです。この過程が大事なのです。一度言った言葉を忘れないのは、思考を通してそれを自分の口から使うことによって、自分の言葉として定着していくからです。

【問い】下線部のこの過程を現しているものを一つ選びなさい。

- | | | |
|------------|--------|--------|
| 1 物事と言葉の対応 | →状況の認識 | →思考 |
| 2 思考 | →状況の認識 | →自分の言葉 |
| 3 状況の認識 | →思考 | →自分の言葉 |
| 4 状況の認識 | →自分の言葉 | →思考 |

二 誰のこと？

提问形式

何が（～する）のか。



(～する)のは、だれか。

誰が誰に言ったのか。



真题解析

有关主语的考题基本上有三种情况：

1. 主语离得比较远。
2. 主语在句子中不存在。
3. 有很多人物出现。

例题1

私は講演を頼まれたとき、自分の経験をよく話すのだが、その話が聞く側にとって魅力あるものだということがわかれば、内に隠れていた体験や経験が次から次へと湧いてくるのである。その結果、関係者をあわてさせることがよくある。

【問い】わかればとあるが、だれがわかるか。

- 1 話している自分
- 2 話を聞いている自分
- 3 関係者
- 4 話している自分とそれを聞いている人

本题需要分析一个长句结构，理清了也就是：「私は…ことがわかる」，从这句话就可以知道大主语是“我”。另外根据「その話が聞く側にとって魅力あるものだということがわかれば」可知：「聞く側」是从句的主语，它只管「その話が聞く側にとって魅力あるものだ」这句话。而前面并没有出现「関係者」这一词，所以「わかる」（知道）的人是说话者自己，即“我”。因此正确答案为1。

例题2

私は、できるだけ早い時期から子供に物事の判断基準を教えることが親の役割だと思っていますから、言葉で理解できない小さい子供であっても、自分で経験したり、考えたりする機会を多く与えることによって、判断する力を身につけさせようとしたのです。

次第に言葉を理解できるようになると、何かを教えようとするとき必ず理由を説明しながら教えるようにしました。初めはそれで納得していたのですが、やがて子

供は私の言ったことに反論してくるようになりました。

【問い】 それで納得していたとあるが、誰が何に納得していたのか。

- 1 子供が筆者の説明に納得していた。
- 2 筆者が子供の説明に納得していた。
- 3 子供が筆者の判断に納得していた。
- 4 筆者が子供の判断に納得していた。

这个例题是主语离得比较远的情况，这时要特别留意句型「は…である（した）」。比如本题中可以很清楚地发现「初めはそれで納得していたのですが、やがて子供は私の言ったことに反論してくるようになりました」这个句子里的「子供は」这个成分。我们知道日语中「は」在复句中的功能，它与「が」的不同之处在于它既可以是主句的主语，也可以同时是从句的主语。根据这样的原则我们很快可以判断出「子供」既是「初めはそれで納得していた」，也是后句的主语，然后根据前面的内容可以知道「それ」是「筆者の説明」，这样就能选出正确答案为1。

例题3

僕が相撲に興味を持ったのはいつごろのことであろうか。父親が大の相撲好きとあって、物心がついた（注1）ときから力士の名前を口にし、テレビの前で応援していたものだ。僕は強い力士が好きだった。大鵬（注2）の大ファンであった。とにかく大鵬は強かった。大鵬の引退後、史上最強と言われた北の海（注2）が現れたが、僕の心の中では大鵬が強かった。強さと容姿を兼ね備えた千代の富士（注2）が出てきたとき、確にかっこういいと思ったが、まだ僕の思う強さではなかった。そして僕と親子ほど年の違う貴乃花（注2）が出てくるまで、大鵬に勝る力士はもう現れないと思っていたのだった。今やその貴乃花も引退してしまい、さみしいかぎりだ。

（注1）物心がつく：世の中のことが分かるようになる年齢になる

（注2）大鵬、北の海、千代の富士、貴乃花：力士の名前

【問い】 筆者はどの力士が一番好きだったか。

- 1 大鵬
- 2 北の海
- 3 千代の富士
- 4 貴乃花

这是一个典型的有众多人物出现的题目，这种情况下需要我们一一排查错误选项。首先需要注意的是「僕は強い力士が好きだった」这句话，那么在笔者心目中谁是最强大的呢？可以通过「史上最強と言われた北の海が現れたが、僕の心の中では大鵬が強かった。強さと容姿を兼ね備えた千代の富士が出てきたとき、確にかっこいいと思ったが、まだ僕の思う強さではなかった」这句话判断出「北の海」、「千代の富士」都不是笔者认为的强者，所以这两个人可以被排除。那么剩下的「貴乃花」呢？根据「僕と親子ほど年の違う貴乃花が出てくるまで、大鵬に勝る力士はもう現れないと思っていたのだった」（在贵乃花出现前，我一直觉得不会再有比大鵬更强大的力士了）这句话，我们可以清楚地知道「貴乃花」比「大鵬」厉害，于是可以判断出正确答案应该为4。

练习题。

練習1

「昨夜、悪魔がやってきました」と、患者は医者に行った。「癌で死にかけている私に、地獄へ落ちてでもいいのなら、もっと生き続けさせてやるという取引を申し出たのです。もちろん、私は喜んでこの申し出を受けましたよ。私はまだ生き続けなきゃならんのです。仕事がありますのでね」

そこは癌研究所の患者病棟の一室だった。

（筒井康隆「癌」『くたばれPTA』新潮文庫による）

【問い】申し出たのはだれか。

- 1 患者
- 2 医者
- 3 悪魔
- 4 わたし

練習2

私に三人の子どもたちも成長し、長男は大学に一年間通った後、現在は学校を休学し、カリフォルニアでカンボジア難民を相手にボランティア活動をしています。我が家では、私の父も私自身もボランティア活動を経験しており、子どもにも小さいときから大学生になったらボランティアさせるつもりでいました。今彼の行っている活動は私の考えていた以上に厳しいものですが、彼はその中で学校などでは学べない様々

な貴重な経験をし、みちがえるほど成長しました。

【問い】 ボランティアさせるつもりでいましたとあるが、だれがそう思っていたのか。

- 1 子供自身
- 2 筆者
- 3 筆者の父
- 4 筆者と子供自身

練習3

オーケストラは演奏会の前に、その会場で本番と同じように練習する。この時、ステージマネジャーは、まずトラックで練習場から会場まで楽器を運び、会場を本番どおりに設定し、舞台や客席の照明を決める。練習が始まれば曲の演奏時間を計り、遅れて来たお客さんを席に案内するタイミングも決める。本番になると、ステージに続くドアを開け閉めして、指揮者や演奏者を送り出したり迎えたりする。照明やアナウンスの指示もする。そして演奏会後は舞台を片付け、楽器を練習場まで戻して、次の準備をするのである。

【問い】 次の準備をするのはだれか。

- 1 オーケストラ
- 2 ステージマネジャー
- 3 指揮者
- 4 演奏者

練習4

人に何かを聞かれたとき、つい使ってしまうのが「あ、それでいいですよ」という言葉。ベストではないが断るほどでもない、といったニュアンスだろう。

例えば、帰宅して妻に「夕飯、カレーなんだけど」と言われた夫が、「ランチもカレーだったのにな」と思いながらも「あ、それでいいよ」と答えてしまう、と言う感じだ。本音では「カレーが二回続くのは嫌だな」と思いながらもそれを口にしないやさしさも、そこには込められている。

しかし、「それでいいよ」と言われたほうは、そこに混じっている気配りややさしさにはなかなか気づかない。